

## 【超顕微セ】 コロナウイルス感染拡大に伴うお願い

令和2年11月27日

日頃から超顕微解析研究センターの活動にご支援を頂きお礼を申し上げます。

九州大学新型コロナウイルス危機対策本部からの「感染者の急激な増加に伴う注意喚起について」を踏まえ、本センターでも感染防止対策をより一層徹底してまいりたいと思います。本センターは共用施設として複数の学部、また学外からも利用に来られるため、感染のリスクを減らすための対策として以下の2点を徹底させていただきたいと存じます。

### 1、来館者の記録作成について

装置の予約時に、「利用者（来館者）全員のお名前と肩書」をお知らせいただくよう、ご案内しております。しかし、これについてご連絡がない事例が見受けられます。感染拡大期の衛生管理上、来館者の掌握は重要な取組であるため、周知徹底をお願い致します。

また**”学外の共同研究者等”を同伴される場合も、必ずご連絡をお願いいたします**（事前のご連絡がない場合、状況によっては同伴者の入館をご遠慮いただく可能性もございます。装置予約後に同伴が決まった場合でも、必ずご連絡ください。）

### 2、サポートについて

引き続き、必要なサポートは実施させていただきますが、実験室内での「密」を避けるため、入室は2名までとさせていただきます（当センターのスタッフを含め3名まで）。2名以上の場合は交互に入室いただくなど研究室内でご調整ください。

電子顕微鏡のご利用は閉鎖空間での長時間作業となりがちです。皆様の健康管理のためにもご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

また、本件の研究室内の周知をお願い致します。

超顕微解析研究センター センター長 松村 晶  
” 主任 村上 恭和  
” 事務職員 山下 佳那子

(hvem\_office@hvem.kyushu-u.ac.jp)

### 【重要】感染防止にむけたご協力をお願い

※装置の利用前後に、手洗いや館内に設置したアルコールでの消毒を毎度実施して下さい。また装置利用時もマスクの着用を心掛けて下さい。

※微熱や風邪の症状がある場合はセンターの利用をお控えください。